

第12回

専門新聞写真コンクール



平成13年度の入選作品18点決まる

社団法人日本専門新聞協会が第五回新聞週間にちなんで協会加盟社の社員、及び一般読者を対象に募集していた「第二回専門新聞写真コンクール」の入選作品が決定した。一〇月一九日の日本専門新聞大会「エステイバル」において表彰式が行われる。今回は全国から三二五一点(協会加盟社二六四点、一般読者八七点)の応募があり、これら作品を対象に九月一日午後二時から東京・虎ノ門の同協会会議室で審査委員会が開かれ、文部科学大臣奨励賞な

ど二点、ほかにも期待作品四点が決まった。

審査委員は日本写真家協会名誉会員の芳賀日出男氏(審査委員長)、をはじめ、同協会の江成常夫氏、関口照生氏の三氏。慎重審査の結果、文部科学大臣奨励賞は並井忠宏さん、理事長賞は山村徳彦さん、審査委員長賞は小西史明さん、デジタルカメラ賞は塚田淳介さんがそれぞれ入選、また秀作一四点も決まった。

【入選者は別掲のとおり】



審査員講演 初の読者参加で応募作が増加、多彩に目を引いたモノクロの重量感



審査委員 芳賀日出男氏

力強い構図

第二回写真コンクール

からは協会加盟新聞社の読者からも応募していただくことになった。それに伴い、応募作品は総点数三五一点にふえた。うち読者作品は八七点をしめ、多彩となった。審査委員は芳賀日出男、江成常夫、関口照生の一三名

力強い構図

像一産業新聞社山村徳彦氏

の文化財を強い構図でまとめた。それに伴い、応募作品は総点数三五一点は二人で花一新規読者花き農家一全国農業会議所小西史明氏若い夫婦の農業の姿を写した好作品、デジタルカメラ賞には「初め

質量ともに向上

の社員から作品募集が行な

われていたが、今回から専門新聞の読者にまで応募の枠が広がった。その結果、点数も増加し、建設現場をモチーフにした力作やレベルの高い風景写真も寄せられた。その中で特に目を引いたのは、圧倒的なカラーの時代にもかかわらず、文部科学大臣奨励賞を獲得した並井忠宏さんの三点で組まれたモノクロ作品だ。花き農家の「泥祭り」(組写真)が色を消した画に最大眼に表現され、重量感のある作品に仕上げられていた。写真コンクールでは今年一、二回目を迎える応募作が量、質的に向上しており喜びは

今後さらに期待

今回の公募は一般読者の

作品を募ったことは、この写真展の将来へ向け作品の中、厚みを加えることに希望をもたせた。と同時に協会加盟各社の応募のたよりが少々々々になった。自社の新聞に写真の必要性があるかないかで多少の相違はあるとしても、応募熱心な社とそうでない社が分かれつつある様に思われる。今回の一般読者の作品公募にもない、せめて応募作品の多数加入のインフォメーション・プロパガンダの労を省いていただきたいものと思つて、またモノクロ、デジタル作品と、写真の技法としては両極にある分野でのさらなる興味と挑戦に期待したい。(日本写真家協会会長)

文部科学大臣奨励賞

「泥祭り」(組写真) 並井 忠宏(日本工業経済新聞社)

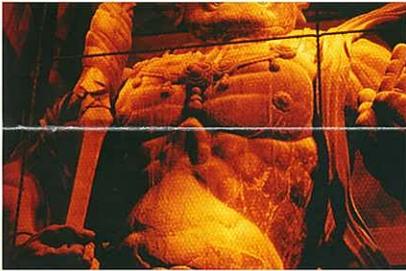


審査委員 常夫氏 江成



審査委員 照生氏 関口

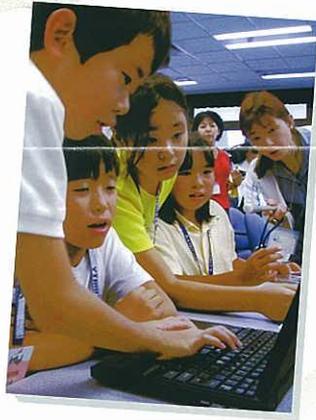
専門新聞写真コンクール



(社)日本専門新聞協会理事賞
「あ形像」(組写真)
山村 俊郎(産業新聞社)



審査委員長賞
「二人で花を」(新規就農花き農家)
小西 史明(全国農業会議所)



「初めてのパソコン」
福田 淳介(日本教育新聞社)

平成13年度(第12回) 専門新聞写真コンクール

(入選作)

(敬称略)

賞名	作品名	氏名	備考
文部科学大臣奨励賞	泥祭り(組写真)	笠井 宏	日本工業経済新聞社
日本専門新聞協会理事賞	あ形像(組写真)	山村 俊郎	産業新聞社
審査委員長賞	二人で花を~新規就農花き農家~	小西 史明	全国農業会議所
デジタルカメラ賞	初めてのパソコン	福田 淳介	日本教育新聞社
秀作	願い	福成 川水	志識 龍環
	建設工事ラッシュ	志識 龍環	見島 建設新聞社
	越前夕景	志識 龍環	環境新聞社
	冬景色	志識 龍環	国民健康保険中央会新聞社
	子供は好奇心の固まり	千賀 美樹	通建新聞社
	老紳士たち、「IT」と格闘中	千賀 美樹	通建新聞社
	生きがい教室	千賀 美樹	通建新聞社
	絆	千賀 美樹	通建新聞社
	へえ、現場って迷路みたい!	千賀 美樹	通建新聞社
	真夏の動物園 新モノレール大忙し	千賀 美樹	通建新聞社
招待作品	屋台移動中	大田 浩幸	通建新聞社
	追い越し禁止	大田 浩幸	通建新聞社
	夏の火祭り(組写真)	大田 浩幸	通建新聞社
	神田まつり(組写真)	大田 浩幸	通建新聞社
	ローカル鉄道の勇士たち(組写真)	大田 浩幸	通建新聞社
	岩手県山形村立聖小学校(組写真)	大田 浩幸	通建新聞社
IT時代	大田 浩幸	通建新聞社	
お話し、しようよ(習志野市立谷津小学校)	大田 浩幸	通建新聞社	